

平成 2 1 年 第 2 回

教育委員会定例会会議録

平成 2 1 年 2 月 1 8 日

中央区教育委員会

平成 21 年第 2 回教育委員会定例会会議録

開会日時 平成 21 年 2 月 18 日 (水) 午後 2 時 00 分

場 所 中央区役所 6 階会議室

出席委員 中央区教育委員会委員長 安達公一
委 員 鈴木ゆか
委 員 永嶋久子
委 員 松川昭義
教育長 高橋春雄

説明のために出席した事務局職員

次 長 齋藤 弘
庶務課長 奥田春光
副 参 事 遠藤 誠
学務課長 長嶋育夫
指導室長 和田利次
統括指導主事 小林佳世
図書文化財課長 守谷澄男
文化・生涯学習課長 小林秀規

書 記 中央区教育委員会事務局

庶務係長 貝塚直明
庶務係員 信坂悦子

開 議 午後 2 時 00 分安達委員長開会宣言

会議規則第 30 条による署名委員

委員長 安達公一
委 員 松川昭義

日程第 1 議案第 4 号

平成 21 年度中央区教育委員会の教育目標について

日程第 2 議案第 5 号

平成 20 年度中央区一般会計 3 月補正予教育予算案に伴う意見の申出について

日程第 3 議案第 6 号

平成 21 年度中央区一般会計教育予算案に伴う意見の申出について

日程第 4 議案第 7 号

中央区職員の育児休業等に関する条例の改正に伴う意見の申出について

日程第 5 報告事項

各課事業報告について

委員長 ただいまの説明について、ご質問等がございましたら伺いいたします。

それでは、私から1つ伺いします。小学校の学力向上対策及び中学校の学力向上対策で、非常勤講師が各校1名配置をされておりますが、人の質についてはいかがでしょうか。

指導室長 学校から推薦の人物、それから公募という形で募集をしております。学校からの推薦の人物は、こういう力のある人がいますよということで安心な部分があるのですが、公募をして面接をして採用した者はどうしても若い方が多くなりまして、先生方から見れば即戦力にならないという声を聞きます。私も危惧していることなのですが、できたらいわゆる団塊の世代の方々のお力も借りたいと思っているのですが、そういう方の応募は少なく、教員を目指すという方の応募が多かったということでございます。

ですから、学校には確かにご不満な向きもあったのですが、1年たちまして、継続しますという学校も多くありまして、それなりに力をつけてきたかなと思っています。今年度も若干名募集しておりますが、その点に注意しまして、授業ができる人物をとという観点でやっております。

委員長 その辺は募集とのバランスもあるかもしれないんですけども。

指導室長 今年度は、意外と経験しているという方が多かったので、これまでよりはいいかなとは思っております。

委員長 せっかくの本区のいい施策でありますので、質まで含めて充実していただけるとありがたいと思います。

ほかにはいかがでしょうか。

松川委員 図書について伺います。図書館と学校図書、学校図書と月島、日本橋、京橋の図書館。それと、最後の17ページにある学校図書館と区立図書館とのネットワーク化ということ、この辺の具体的な、例えば区の3図書館の購入予算で、それぞれベーシックな部門は大体同じような本を購入しているのかと思いますが、ここの図書館はこれに重点をかけて予算的にこういう知恵を集めているんだと。こういうものだったら京橋に入れようとか、あるいはこれだったら日本橋が強いとかいった特色があるのか、学校図書館でも、それぞれの学校で1つの伝統として、うちの学校はこういう図書は強いとか、そういうものがあるのかどうか。あるとしたら、ネットワークというのはどのようなネットワーク化を、例えばパソコンの検索をイメージしているのか、どういう検索というか連携を考えているのか。その辺のところがわかれば教えていただきたい。

図書文化財課長

学校図書館システムは、学校と区立図書館を結びまして、各学校図書館が持っている資料がわかるようになります。逆に、一般の来館者からは、学校

で持っている図書は見ることはできません。それで、このシステムの利点は大きく3つあります。まず、今まではほかの学校にどのような本があるかというのは学校間ではわからなかったのですが、今回システムを入れまして、どのような本がどの学校にあるのかということがわかるようになります。ということで、無駄に本を買うことなく、一時的に使用するものについてはほかの学校から借りるとか、あるいは恒久的に買って持っていようとか、そういった選択が可能であるということ。それから、独特なツール・アイ・エスという検索システムが入っておりまして、児童が調べ学習をするときに、今までは情報がなかなか絞り切れずに時間がかかる場合が多かったところ、例えば「日本橋」について調べたいというキーを入れますと、「日本橋」という項目がどの本の何ページに書いてあるかというところまで出力され、簡単に、かつ効率的に調べ物ができるということ。三番目に教員の負担が軽くなるということで、現在、図書の貸し借りを先生や図書委員の児童の方がやっていたらっしゃいますが、これがバーコードリーダーで図書館と同じようにできるということ。また、統計が自動的にとれるということで、どんな本がどのように読まれているのか、どの本が必要なかがわかるというのが大きな利点であります。

区立図書館のそれぞれの特色ですが、京橋は地域資料が充実していることが大きな特色で、日本橋は経済関係が多いというのが1つの特色になります。月島は区民利用が多いということで、児童関係が本としては一番多く、貸し出し数も一番多いという特色があります。そういった傾向が学校のほうからこのシステムで見られるようになりましたので、今までは学校から経済の本を借りたいという依頼がありますと、おおまかな経済図書を貸し出していたのですが、これからは、その中でもどんなものというのを詳しく指定してご依頼をいただいて、それが確実に届けられるといったような利点があります。要するに、このシステムがあれば、どこにどんな本があるかが一目瞭然でわかるということでもあります。

委員長
永嶋委員
教育長

よろしいでしょうか。ほかにご質問は。

投資的経費というのは具体的にどういうものをいうのですか。

予算を編成上、組み立てた予算を用途によって性質別に分類をするわけですが、「人件費」「物件費」「補助費等」「扶助費」「維持補修費」「投資的経費」などです。学校改築など大きな工事費あるいは大規模な改修工事を投資的経費に分類します。

投資的経費の上に記載されている維持補修費が改修のほうです。水漏れがして配管を直したとか壁に穴があいているので補修したなどといった一般的なものをいいます。

松川委員 私からもう1つ。16ページの小学校の改築の予算の関係なのですが、この中央小学校と明石小学校の差というのは、仮校舎の整備費というふうに考えてもいいんですか。

副 参 事 はい。大きなところはこの中央小学校の仮校舎の整備費が大きく予算を持っています。これにつきましては、中央小学校、明正小学校のほうに仮校舎として全学年をそちらのほうに仮に教室をつくってということで考えておりますので、その教室の整備費です。

松川委員 明正の整備費という考え方。

副 参 事 明正の整備費でございます。

教 育 長 補足しますと、本来なら明石小学校も仮校舎の経費を計上したいところですが、これから地域と話し合ってどういう仮校舎がいいか決めてからやろうということで、当初予算は見送りました。ですから当初予算ではこういう形になりましたが、実質的に進んでいけば同じような経費がかかります。中央の場合は、明正の校舎の一部を使用するということでそこを改修するということです。

委 員 長 他にご質問等ございませんか。

（「なし」の声あり）

委 員 長 それでは、ご質問等ないようですので、本案を可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

委 員 長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第6号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第4、議案第7号を議題といたします。

議案第7号を書記、朗読をお願いします。

（書記、朗読）

委 員 長 教育長から提案説明をお願いいたします。

教 育 長 議案第7号「中央区職員の育児休業等に関する条例の改正に伴う意見の申出について」提案説明。

委 員 長 ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

鈴木委員 育児休業、それは男性の方も取る方はおりますか。

庶務課長 取れますが、非常に少ないです。本区では取った職員が1人いたと思います。

鈴木委員 もちろん認められますね。

庶務課長 もちろん認められます。ただ、両親が一緒に取ることはできません。

委 員 長 ほかにご質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 ご質問等ないようですので、本案を可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 ご異議ないものと認めます。よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

次に、日程第5、報告事項について、順次報告をお願いいたします。

庶務課長 「公務上の自転車による交通事故の損害賠償について」資料1により報告

学務課長 「スクールバスの運行について」資料2により報告

「平成21年度の給食費について」資料3により報告

「平成20年度インフルエンザ様疾患による臨時休業（学級閉鎖等）について」資料4により報告

文化・生涯学習課長 「平成20年度親子観劇会の実施について」資料5により報告

「平成21年中央区成人の日記念式典「新成人のつどい」の実施結果及びアンケート調査結果について」資料6により報告

担当課長 「意見・要望について」資料7により報告

委員長 ただいまの報告について、ご質問等ございましたらお伺いいたします。

私から新成人のつどいについて伺います。これから、新成人の人数が増加傾向になっていくと思いますが、そうすると、ある程度一定の参加人数だとすれば、当然増えていきますね。そうすると、あの会場が、今回も狭いというお話もあったようですが、その傾向がますます強くなるのかなと思います。それについてはいかがでしょうか。

文化・生涯学習課長 今後の傾向としてはまだ増えることが当然予想されるので、座席とかテーブルの置き方、その辺の配置とかというのがまず考えられるのかなと思っています。なかなかあれ以外の大きな会場というのは見つけれられないのが現状でありますし、分割してやるという議論もありましょうが、せっかく皆さん一堂に集まれる場ということもございますので、その辺は引き続き取り組みをしながら対応していきたいと思っております。

委員長 もう1点伺います。スクールバスの運行で、以前もちょっとお話をしたかと思いますが、こうして月島地域、晴海、佃の地域の子供たちが日本橋方面に行くわけですが、月島地域の豊海、月一、月三、佃島小で実施しているプレディに何らかの形で参加をするということは可能でしょうか。

庶務課長 プレディについては、通っている学校の中でというのが基本になっています。それを戻ってからまた参加というのは基本に反すると思います。ただ、長期休業日、夏休みだとかそういう点につきましては、現在、例えば私立の小学校へ行っているお子さんにつきましては、希望があればプレディの運営協議会に諮りまして、一応今のところ参加している状態ですので、そういう

ことはできるかなと思いますけれども、通常の場合では難しいのかなと思います。

委員 長 月島地域では現在4校ですが、月島第二も来年度から始まって5校に増えるわけですが、実際行っている学校がプレディをしていない。そうすると、せっかく学校から戻ってきて、その子供たちはどこで放課後いけばいいのかということにもなってしまうと思うのですが、せっかく地域の学校にそういうのがあれば、使えればその子供たちにとってはいいのかなという気がするのですが。

庶務課長 他地域の学校を希望しているという話になりますと、そちらの学校へ行きたいからということが前提、そういうものを踏まえての考え方というふうに一応理解しております。逆にこれからそういう特認校制度、今回初めて実施するわけですが、来年以降もそういうことで人が増えていけば、当然その中でプレディを開設していくということは十分考えられると思いますので、どちらかというところ今の学校の中でのプレディ、そちらのほうを目指していきたいなというふうには考えております。

委員 長 そうすると、またそれに関連するんですけども、スクールバス自体は第2便の6時間目が終わってのものが最終になってしまうんですけども、その後、放課後、クラブ活動ですとか、そういう6時間目以降まで子供がいる場合というのはあり得ますか。

学務課長 あり得ます。

委員 長 そういう場合はどうなっていくのでしょうか。

学務課長 スクールバスをいろいろ検討している中で、この直行便の場合は実際に時間を短縮されますし非常にいいんですが、ただ、3校ということですので、学校と、例えば逆に早く、4時間目で終わるとかというようなケースも多分出てくると思います。そこについて、すべてに対応するのは果たしてできるかという話は、これも3校の学校長ともいろいろ協議を重ねておりますが、なかなか難しいだろうと思っています。ですから、実際にこの募集をかけるときには、やはり基本的な条件として、すべてを網羅するのは困難であること——例えば遠足で帰りのバスが交通事情等で遅れて5時過ぎてしまったというようなケースも当然出てきてしまいますので、そちらについてはやはりある程度保護者の方にご負担いただいて、お迎えに来るなり、あるいは高学年になればそういった通常の路線で使えるように練習をしておいてもらうとかが必要ではないかと考えます。

基本的に今のこのルート自体は低学年、特に1、2年生を中心にねらっていて、特に1、2年生の場合は6時間目というのはほとんどないはずですので、1便で帰られるケースのほうが多分多いだろうと思います。ただ、高学

年になると、クラブ活動や校庭で遊びたいとか、あるいは塾に行く人も多分いると思いますけれども、そこまではすべてはなかなか難しいのかなと思っています。

委員長 ありがとうございます。ほかにご質問等ございますでしょうか。皆さん、よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

委員長 それでは、ないようですので、文化・生涯学習課長には、お忙しい中、どうもありがとうございました。退席して結構でございます。

（文化・生涯学習課長退席）

以上で本日の日程は終了いたしました。委員の方からご意見等ございましたらお伺いいたします。

（「なし」の声あり）

委員長 それでは、ご意見等ないようですので、本日の委員会をこれにて閉会いたします。どうもありがとうございました。

午後2時53分 安達委員長閉会宣言
署名委員